

村山市立西郷小学校 学校だより No4 文貢:校長 佐藤淳

令和6年7月29日発行

## 本と出会い、活字離れを食い止めよう!



情報化社会になり、テレビやゲーム機だけでなく、スマートフォンやタブレット等が急速に普及し、子ども達を取り巻く環境も、短期間にめまぐるしく変化するような時代になりました。さらに、コンピュータやスマートメディアの加速度的な技術革新は、その利便性の一方で、若者の「活字離れ」や「スマホ依存」、「ゲ



ーム中毒」といった重大な問題も引き起こしています。特に、活字離れは、子ども達の「想像力」と「表現力」に大きな影響を落としていると言えます。「学力」を支える「考える作業」は「言語」なしでは成り立ちません。算数でも社会でも学校でのすべての教科の学習は、言葉と文字を通して行われます。それぞれの子の豊かな思考や発想を整理し表現していくのは、言葉と文字の力です。そこで、学校では、読み聞かせなどの活動を行っています。また、市でも「読書シティ村山」の取り組みで、月1回の移動図書館「はやま号」や「はじめの一冊贈呈」などの素晴らしい取り組みを行っています。子ども達は「はやま号」をとても楽しみにしています。ぜひご家庭におきましても、簡単な絵本でいいので子どもに読み聞かせをしたり、一緒に図書館や本屋で好きな本を選んだり、大人が読書をする姿を見せたり、子どもの「本」との出会いの場をいっぱい用意してあげてほしいと思います。

# はじめの一冊贈呈式

6月20日(木)に村山市立図書館からの贈り物事業「はじめの1冊」の贈呈式が行われました。大内敏彦 村山市教育委員会教育長から12名の1年生一人一人に、自分が希望した本が手渡されました。本を手にしながら、教育長さんに、「この本は絶対に大事にします。」「妹といっしょに読みたいと思います。」など、大きな声でお礼を言う姿が印象的でした。真新し



い本を手に取り早速読み始める子ども達。今日いただいた本をずっと大切にしてほしいと思います。

## ボランティアの皆様による読み聞かせ



6月19日(水)から、西小タイムの時間に、ボランティアの皆様による読み聞かせが始まりました。今年度は、柴田トミノ様、結城聡子様、板垣京子様、川田律子様、増田喜一様、齊藤真理子様、工藤壽子様、海藤瑠美様、矢口広道様の9名の皆様からご



協力をいただけることになりました。1・2年生と3・4年生、5・6年生の3グループに分かれて行っています。真剣なまなざしで、本の世界にどっぷり浸っている子ども達の姿がとても印象的でした。これから12月までに10回予定されています。お忙しい中ありがとうございます。

## ようこそ西郷小学校へ! ~職場体験~



7月2日(火)から4日(木) までの3日間、楯岡中学校 2年生の板垣太惺さん、工 藤遼空さん、矢萩悠埜さ ん、井上美海さん、助野さく らさんの5名が本校に職場 体験にきました。1年生から



6年生までの学年に入り、授業のサポートをしたり、プリントの丸付けを手伝ったり、休み時間には、鬼ごっこやドッジボールをして遊んだりしました。教員志望の若者減少に歯止めがかからない中、5名もの中学生が学校の職場体験に来てくれたことは、とてもうれしいことでした。ぜひとも、将来は教職の道を選択してほしいと思わずにはいられませんでした。以下は体験を通しての感想です。

体験をする前は、小学校の先生の授業に参加して勉強を教えるのは、簡単だと思っていたけど、3日間体験してみて思ったのが、こんなにも辛いのに先生たちは平然と授業を進めていて、「なんで授業できるんだ。」と思ったし、当時の今野先生や木村先生は、今考えたらとてもつらいことをしてくれたんだと感じました。今の中学校も先生たちは、がんばって授業してくれているので、真面目に授業を聞きたいです。

最初は不安でしたが、先生や子どもたちのおかげで、色んなことが分かりました。つらい事は、授業中ずっと立っているのが大変でした。なので、次に中学校で授業を受ける時は、まじめに受けようと思いました。それよりもうれしい事は、感謝の言葉を言われた時です。その時に、一番の喜びを感じました。

【工藤 遼空さん】

この職場体験で学んだことは、子どもたちの命をあずかっている大変さを知ったことです。子どもたちがけがなどをしないように見ることはすごく大変でした。だから、先生はすごいと思いました。そして、子どもたちと遊ぶことはとても楽しかったです。ぼくは、子どもが好きなので、このような仕事もありだと思いました。 【矢萩 悠埜さん】

最初は不安が多かったけど、一日を過ごしてみて、意外と楽しむことができてよかったです。体験をしてみて、楽しかったことや、つかれたことがありました。子どもと遊んだり、丸付けをしたりしたことが楽しかったです。丸付けで、一つ一つ見ながらするのが大変で、ずっと立っているのがつかれました。先生はすごいなと思いました。2日間という短い間でしたが、とてもいい体験ができました。ありがとうございました。

小学校の先生は、大変なのは分かっていたけど、思った以上に大変でした。子どもたちを静かにすることや、授業を進めるのが特に大変でした。でも、子ども達が話かけてくれるのがとても うれしかったです。小学校の仕事も楽しそうだなと思いました。 【助野 さくらさん】

### 学校給食における物価高騰分の助成のお知らせ

昨今の物価高騰等の影響により、学校給食の食材費について値上がりが続いて おります。村山市では、保護者の負担を増やすことなく、学校給食の質と量を確保 するため、食材費における「物価高騰分」相当額を令和6年度も補助することとし ました。補助金は各学校の「学校給食会計」に補てんする予定としております。なお、 助成の額は、一人あたり約7000円になる見込みです。ご承知おきください。



#### 学校評議委員会議、民生委員・児童委員会議



6月25日(火)に学校評議員会議が、7月8日(月)に民生委員・児童委員会議が行われました。どちらの会議でも、話し合いの後に全学年の授業の様子をご覧いただきました。英語やPCを使った授業などを見てもらい、「昔とはかなり違ってい



る。」「子供たちの元気な様子を見て元気をもらった。」などの感想をいただきました。地域の皆様とも連携を深めながら、子供たちをより良く育てていきたいと考えています。よろしくお願いします。

## 18人一致団結! ~5年生宿泊体験学習~



7月9日(火)から11日(木)までの3日間、5年生のみなさんが、大江町にある朝日少年自然の家で宿泊体験学習を行ってきました。雨のために初日に予定していたカヌー体験が室内でのクラフト(キューブカレンダー)作りに変更になった他は、予定し



ていた活動を全部体験してくることができました。初日の夕方に行われたキャンプファイヤーでは、 燃え上がる炎に歓声を上げながら、ゲームをしたり、歌を歌ったりしました。まさに、「友情の火」となった瞬間でした。2日目の午前中は、「自然の冒険」に挑戦です。途中に高さが20mほどもある崖を



ロープを使いながら下る難所が待ち構えています。事前に子供たちは学校 の体育館にある肋木にロープを取り付け、降りる練習をしてきていますが、

さすがにほぼ垂直の崖を目の当たりにし不安と 緊張感が襲ってきます。そんな時、だれからとも なく「大丈夫!がんばれー!いいぞ、もう少 し!」という声がかけられてきます。一人ではで きないようなことも、仲間からの励ましの言葉 で、ぬかるむ斜面に足をとられそうになりながら も、18名全員が2時間かけてゴールすることが



できました。この日は休む間もなく、野外炊飯、古代人の火起こし体験の

活動を協力しながら進めることができました。「自然の家、楽しい。」「みんなの行動が早くなったような気がする。」「みんなで作ったカレーは、野菜や米が少し硬かったけどおいしかった。」「みんなが



いてよかった。」という言葉に、子供たちが決めためあて「18人全員で一致団結し、自然を楽しもう」が達成されていることを実感しました。3日目は、かまど焼きピザに挑戦です。前日に野外炊飯を

しているので、火起こしから生地 作りまでスムーズに行い、上手に ピザを焼き上げおいしく食べるこ とができました。班での協力の様 子に、ここでも大きな成長を実感

しました。最後に、自然の冒険時に子供たちの安全確保のために お手伝いいただいた5学年保護者の 板垣良寛様、黑沼洋様、前 田大輔様 に深く感謝したします。ありがとうございました。

#### 令和6年度 8月 行事・下校時刻・安全パトロール予定表 村山市立西郷小学校 A B 週 安全パトロール 給 学校行事 6年 曜 1年 2年 3年 4年 5年 日 当番表 木 2 消防団 金 3 ± 4 日 5 月 6 火 地区長会 7 水 8 木 9 金 民生委員 10 ± 山の日 11 日 振替休日 12 月 13 火 学校閉庁 14 水 学校閉庁 15 木 学校閉庁 16 金 学校閉庁 17 ± 18 日 19 月 育成会 20 火 21 水 22 木 婦人会 23 金 A 徳内まつり 24 ± A 徳内まつり 25 日 A 徳内まつり 職員会議⑦(定例) 26 月 市民センター 西T(前期後半開始集会) 午前授業(一斉授業) (委員会・クラブなし) B 西Tなし(27日に移動) 27 2:25(一斉下校) 工藤唯夏 火 0 28 水 2:25 3:10 0 29 木 2:25 3:10 0 B 4年移動教室 黑沼心愛 0 30 金 2:25 3:10 31 ± В